



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2017年(平成29年)12月15日号 No.1746

目次

■「ロシアグルメ週間」が東京で初開催される	森 彩実・斉藤 いづみ	1
■統計速報		8
2017年1～11月のロシアのブランド別乗用車販売台数／8		
■トピックス		9
ロシア北極圏のヤマルLNGが初出荷／9		
プライメタルズ、カザフでレール圧延機納入／9		

「ロシアグルメ週間」が東京で初開催される

ロシアNIS経済研究所
研究員 森 彩実
嘱託研究員 斉藤 いづみ

はじめに

2017年12月6日(水)に、ザ・プリンスタワー東京において第1回「ロシアグルメ週間(Russian Gastro Week)」が開催された(ロシアNIS貿易会も集客等で協力)。「ロシアグルメ週間」は、ロシア企業の輸出促進・海外進出支援を目的とし、国家機関であるロシア輸出センターが2015年に立ち上げた、B2Bの展示会とセミナーを合わせた複合イベントで、これまでに中国やベトナム、インド、アラブ首長国連邦で開催された。日本では初の開催となる本イベントには、20社以上のロシア食品生産者・輸出企業が出展し商品をアピールした。日本側からは商社や食品業者など約180人が来場した。

本速報では、主に展示会に出展していたロシア食品企業の様子や展示品などを簡単にお伝えする。ご参考までに各出展企業のURLを掲載したので、ご連絡される場合はご利用いただきたい。なお、同イベントの公式サイトには商品カタログ(英語)が掲載されているので、ご関心の向きは、こちらもご参照いただきたい。 https://www.rgwtokyo.com/GastroWeek2017_Tokyo.pdf

日本では最大のロシア食品イベント

財務省の「貿易統計」によれば、2013～2015年まで、日本のロシアからの食品輸入は下降傾向を示したが、2016年の輸入額は前年比プラス10%の約990万ドルで増加に転じた。現在、ロシア政府はエネルギーだけでなく、工業製品や食品の輸出に積極的に取り組んでいる。同イベントの主催者であるロシア輸出センターは2015年7月の連邦法により設立され、ロシア輸出銀行とロシア輸出